

パシー・メイン/レジェンド・プロダクション
リドリー・スコット作品

1492

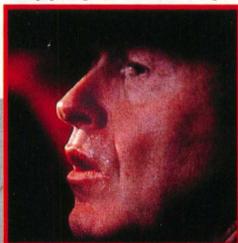
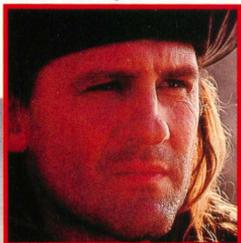
Conquest of Paradise

For the Old World, It was A New Beginning. **コロンブス** *For the New World, It was the Beginning of the End.*

ジェラルド・バルデュー

監督:リドリー・スコット

シガニー・ウィーバー



英雄か! 略奪者か! 500年目の真実。

70^{mm} BI
DOLBY STEREO
IN SELECTED THEATRES

500
1492
CONQUEST OF PARADISE
フランス文化省公認
スペイン文化省公認

共同製作: マーク・ホイマン、ロザリン・ボッシュ
製作総指揮: ミミ・ボーク・ソテラ、イェン・スミス
脚本: ロザリン・ボッシュ
製作: リドリー・スコット、アラン・ゴールドマン
●協力: フランス文化省/スペイン文化省
●後援: 東京・スペイン大使館
© 松竹富士株式会社 ASCIIアスキー映画株式会社 共同配給

1492 CONQUEST OF PARADISE

彼は最初の宇宙飛行士とっていい彼のビジョンはNASAよりも極端すぎたね。彼に率いられた船員たちは、世界の果てに行くんだと考えたのだから。NASAですら宇宙に出るときには座標をもたせるんだから。

—監督リドリー・スコット—

フランス文化省、スペイン文化省公認、製作費80億、最大規模、最高のスタッフ・キャスト、全世界に“本物”が堂々と始動した！

カンヌ映画祭最優秀主演男優賞受賞のG・ドバルデューをはじめ、アカデミー賞受賞などに輝く、豪華スタッフ・キャストが勢揃い！

もうひとつの主演—サンタ・マリア号。イギリス、カナリア諸島、中南米で55日間の海洋大ロケーション敢行！

まだ、地球が平らであると人々が信じていた15世紀、地球が丸いことを実証するため危険な航海に挑んだコロンブス。彼はスペインのイザベル女王の援助を受け、サンタ・マリア号を1492年8月3日で出帆。多くの困難の末、10月12日、グアナニ島（現在のサルバドル）を発見し上陸した。成功の余韻の中で2度目の航海を決定し、イスパニオラ（ハイチ）に植民。新都市の建設の際、反乱者に対して厳しい態度をとったコロンブスは、スペインに呼び戻され新大陸に混乱をもたらしたとして投獄された。4度目の航海で、コロンブスは初めてその地がアジア大陸でないことを認識する。熱病に冒され、仲間を失いながらも航海を続ける彼は、次々に地図に新しい島を書き加えて行くのだった。そして、イザベル女王に、ひたすら航海を続けた自分の名誉を回復してほしいと最後の報告を書き綴る。新大陸の名が最初に上陸した水夫アメリカゴヴェスプッチにちなみアメリカと発表された時、その聴衆の中にコロンブスはいた。そして、失意のうちに1506年に死亡。1527年、コロンブスの伝記がベニスで出版され、彼の偉業は世に知らされ名誉は回復された。著者はコロンブスの息子フェルナンドであった。

独特の緊迫感ある映像美で定評あるリドリー・スコット監督は1939年生まれ。78年に衝撃的な「エイリアン」を発表して以来、「ブレードランナー」(82)「ブラック・レイン」(89)「テルマ&ルイーズ」(91)など数多くの秀作を手がけている。「彼は能弁で情熱的なセールスマンだ。宮廷を動かして探検の旅に出た、最初の宇宙飛行士とってもいい」独自の分析でコロンブスを語るスコット監督は、歴史的人物の生々しい人間性にスポットを当て、莫大な資金作りのために重ねた苦労、行く手を阻む周囲の敵意に対する精神力、晩年の深い挫折感を見事に描き出している。当初からスコット監督は「コロンブスは彼だ」と確信。その期待を受け、コロンブスを見事に演じたフランスの名優ジェラルド・ドバルデューは1948年生まれ。「1900年」(76)「愛と宿命の泉」(86)「シラノ・ド・ベルジュラック」(90)、カンヌ映画祭最優秀主演男優賞受賞などに出演。一方、イザベル女王役のシガニー・ウィーバーは1949年生まれ。「エイリアン」(78)「ワーキング・ガール」(88)などに出演。幅広い演技力を持つ知的風貌の大型女優である。製作はR・スコットとアラン・ゴールドマン。製作総指揮はミミ・ボーク・ソテラ。脚本はフランスのジャーナリスト、ロザリン・ボッシュ。撮影は「テルマ&ルイーズ」のエイドリアン・ピドルが担当している。音楽担当のヴァンゲリスは「ブレードランナー」「ミッシング」(82)などの音楽を手がけ、「炎のランナー」(82)でアカデミー賞受賞。特殊効果のキット・ウエストは「レイダース/失われたアーク」(81)アカデミー賞特殊音響効果賞受賞。

巨額の製作費をつぎ込んで復元製造されたサンタ・マリア号とビンタ号は1991年10月にイギリスのプリストルを出航、コロンブスの航海と同様にカナリア諸島を下り、太平洋を55日かけて横断。2月、ロケ地である中南米のコスタリカに到着。ブラジルから到着していたニーニャ号と合流、海洋大ロケーションを展開した。そして陸では、スペイン政府の支援のもと、撮影不可能とされていたアルカサス城、セビリアのカーサ・デ・ピラトスやサラマンカの大聖堂などの撮影に成功。また、この映画に使用された衣裳は3000着。とりわけイザベル女王に扮したシガニー・ウィーバーのドレスは豪華。ベルベツで裾を縁取った金糸綾織りの30フィートの長さのガウンと、光輝く宝石をちりばめたヘッド・ドレスが圧巻である。

10月12日、コロンブス新大陸発見にあわせ、“コロンブス・デイ”に世界35ヶ国が、10月同時公開！

コロンブスがアメリカ大陸を発見した1492年10月12日。今年、1992年はその歴史的発見から数えて、500年目にあたり、それを記念したイベントが数多く企画されている。中でも、フランスとスペイン両国の文化省の援助を受けた仏/西/米の合作映画「1492・コロンブス」は、彼の信念、家族愛を織り込んだ壮大な冒険スペクタクル。500年前の真実が今、我々の目の前で美しくも豪快に繰り広げられる。「人類の進歩において満場一致の同意によってなしとげられたものはない。他の者より先に光を見た者は、他の者を無視して光を追及したとして非難される」

—クリストファー・コロンブス



リドリー・スコット作品

1492 Conquest of Paradise

協力：フランス文化省
スペイン文化省
後援：東京スペイン大使館

ジェラルド・ドバルデュー シガニー・ウィーバー

制作：リドリー・スコット/アラン・ゴールドマン/製作総指揮：ミミ・ボーク・ソテラ、イェン・スマス
脚本：ロザリン・ボッシュ/松竹富士株式会社、ASCII アスキー映画株式会社共同配給

10月ロードショー お得な特別鑑賞券(概¥1400/券¥1200/券¥2600)発売中

有楽町マリオン9F
丸の内ピカテリ-1
03(320)12881

紀伊國屋ビル9F
新宿ピカテリ-1
03(3352)1771

伊勢佐木町3丁目・オアシスビルとわの
横浜ピカテリ-1
045(261)2886

JR川崎駅東口
川崎チネグランテ
044(211)6125

ららぽーと2ビル3F
船橋ららぽーとセントラル
0474(31)0088

大宮駅東口・高島屋9F
大宮マリオン
048(641)2750